

●訪問シリーズ／企業変革に学ぶ③

「あなたらしい住まい」を創造 デザインパートナーズシステム 株式会社デザインクラブ



代表取締役 小川千賀子さん

ンクラブの代表取締役を務める小川千賀子さん。小川さんのビジネスは、ハメルのいう二つの要素を見事クリアーしているといっているだろう。

20世紀の経営学において最も顕著な業績を上げた研究者の一人として、ゲイリー・ハメルがいる。彼は、その著書である『コア・コンピタンス経営』の中で21世紀に繁栄する企業の条件としていくつかのポイントを上げている。すなわち、「産業の未来をイメージする」と「将来の競争に勝ち抜くために必要なコア・コンピタンスを明確化し、それを獲得するための戦略設計図を書く」ことである。今回訪問した株式会社デザイン

デザインクラブのビジネスのコア・コンピタンスとなるデザインパートナーズシステムは、新築マンションを施工する前にオーナー

の希望を基に設計変更し、「あなたらしい住まい」を創造する仕組みである。間取り等が制約されるリフォームとは全く異なる。あくまで施工する前段階での設計変更であるから、オーナーは分譲金額に加えてリフォーム代金を払う必要はない。大幅なコストダウンが実現できるわけだ。一方、分譲業者にとってもデザインパートナーズシステムを付加価値としてアピールし、顧客の関心を引きつけることができる。今まで「仕方ないか…」



執筆者

井上芳郎（いのうえよしろう）
1957年、大阪府生まれ。
流通科学大学中内ビジネス・学
スクール教授、名古屋経済大
客員教授、山口大学経済学
部非常勤講師。著書に、『小
「小さな金」のビジネスプラン』（東洋経済新報社）、「成功の秘訣」共著（東洋経済新報社）、「日本型ベンチャービジネスの作り方」共著（中経出版）。

とあきらめていた人々の夢を叶える一方、厳しい競争下で「なにか特徴を…」と考える分譲業者に有力な競争手段を提供する仕組みである。

仕組みだけ見ると一見、真似ができそうでもある。しかし、事前の打ち合わせから設計変更、施工業者とのコラボレーションといった仕組みをスムーズに回転させ、しかも利益を上げることとはたやすいことではない。トヨタのかんばん方式、デル・コンピュターのカスタマイズドコンピュター、FEDExのハブシステム、といったシステムは本を読めば何となく理解はできるが、実際にそれを構築するのはたやすいことではないのと同じことだ。小川さんには、デザインクラブの仕組みは、規模は異なるがトヨタやデル・コンピュターのシステムと同じようなものだという自負がある。その証左として、「デザインパートナーズシステムに関わる部門はISO9000シリーズの認証を受けました。



創業して6年目で担当した戸数は1,000件を超えた（写真は、近鉄ローレルタワー難波）

その時アドバイスいただいたコンサルティングの方が、うちのシステムをこらんにっておっしゃったのです。『このシステムはISOそのものだ。そのままドキュメント化すればいい。』と。当社のように信用が大きな部分を占める仕事では、ISO認証を受けていることはとても大きなことなのです。』

ここで創業者である小川さんについて触れておこう。小川さんは、大手デベロッパーに勤務した後、

自らの理想を実現するためにデザインクラブを設立した。理想とは「会社勤めですと、関わり合いの持てるお客様の数は限られてきます。その点、自分が理想とするシステムを描き、それを実現することができれば、その数倍のお客様と関わり合うことが可能となります。そのためには自分で会社を作ることが最も近道だと思ったのです。」

さて、小川さんには二つの面がある。細かな面と大胆な面。まず細かな面。デザインパートナーズシステムが軌道に乗るなか、一気に資本を集めて拡大展開はかることが可能であると思えるのに、あくまで神戸・近畿にこだわりの、徐々に事業を進めていこうとする姿。

筆者は拙著「小さな会社のビジネス・プラン」において、女性経営者が男性経営者より失敗する確率が低いと指摘したが、その考えを見事に実証していただいている。一方、大胆な面。創業するために資金がいると思ったらすぐに「200万円貸してください」と金融機関を訪問した点。なかば担当者にあきれた後紹介されたのが、当時の財団法人兵庫県中小企業振興公社、現在の財団法人ひょうご中小企業活性化センター。震

災復興を企図して構築されたベンチャー育成システムの中の「女性起業家支援制度」にチャレンジし、500万円の投資を受けるに至る。そして初めての受注。「あなたの会社はまだ頼むつもりはないが、一度話を聞かせて」といわれて訪れた某デベロッパー。そこで「我が社は生まれたばかりの会社で実績も経営資源もありません。ただ、この仕組みは必ずお客様に受け入れられるはずですよ。」某デベロッパーの担当者は、小川さんの「常に感謝し、恩返しをしたい人リスト」に入っているそう。

小川さんの課題。今までの発展を支えてきたデザインパートナーズシステムは、成熟の域に達してきた。今後目指すのは、新たな分野である。いわゆる第二創業。今まで蓄積した種々のノウハウやお客様の情報を武器として、また全く新たな発想を加えながら、次の発展のためのシナリオを描きつつある。小川さんの好きな言葉は「神様はサイコロ遊びをしない」小川さんが次に繰り出すビジネスモデルを楽しみにしたいものだ。

株式会社デザインクラブ

神戸市中央区京町76-12

入江ビル8F

☎078-1334-17816

<http://www.designclub.co.jp>



でん太の 教えてドクター



その⑥ 歯周病ってどんな病気？

お話／足立優歯科診療所 足立 優 院長

でん太 ドクター大変や！大変や！

Dr. 何がそんなに大変なん？

でん太 それが、たぬきのぼん吉おじさんの歯がぐらぐらになって、今にも抜けそうやねん。

何とかならんのかね。

Dr. ああそれは、歯周病といってね、歯の周りの歯ぐきや骨の病気なんだよ。歯肉炎から歯周炎に進行し、歯槽膿漏がかなり進んでしまってるようだね。

でん太 そしたら、もうもとは戻らないの？

Dr. 歯石や歯垢が原因で歯ぐきに炎症を起こし、歯ぐきが赤くはれて出血しやすくなる歯肉炎の時期だったら、歯石をとって毎日規則正しい歯磨きをすれば完全に良くなるんだけど、歯ぐきの炎症が進み、腫れやウミが出てくると、歯を支える顎の骨（歯槽骨）が溶けてしまい歯ぐきがぐらぐらになってくるんだよ。そこまでいくと治療はなかなか厄介になるね。

でん太 えっ、骨が溶けるやなんて、そんな怖いことになってるの？でもぼん吉おじさんは、全然痛くないって言うてたよ。

Dr. この病気が痛みが無いのが特徴で、20年から40年くらいかけてゆっくりと悪くなっていくんだよ。Silent illnessとも呼ばれ、知らないうちに口の中で静かに進んで行く病気やからね。

でん太 へえー、そうなんや。ぼん吉おじさん、虫歯のないのをいつも自慢してたのになあ。

Dr. 虫歯になっていない健康な歯でも、それを支えている周りの歯ぐきや骨が病気では、何にもならないからね。歯そのものが悪くなくても、歯を失うはめになってしまふんだよ。

でん太 歯周病にかかっているかどうかを、自分で判断できるチェックポイントはないの？

Dr. まず、口臭が目立つようになったとかということやね。歯と歯ぐきの間から出るウミが原因で強烈な臭いを発生させるからね。

次に、歯ブラシを使うと歯ぐきから血が出ていないかということ。それから、歯ぐきの形や色の変化にも気をつけないとね。健康な状態は歯と歯の間の歯ぐきがひきしまり、淡いピンク色を帯びているんだけど、歯と歯の間の歯ぐきが丸みを帯びた形で濃い赤色になっていたら危険信号だよ。

でん太 もし思い当たることがあれば、歯ぐきの病気に罹っているということなんやね。おかしいなと思ったら、早めに歯科医院に行って歯ぐきの検査をしてもらったほうがいいね。

Dr. そのままこの状態をほっておくと症状はどんどん進行して、冷たいもの熱いものがしみるようになり、歯が前後、左右、上下に揺れはじめ、ついには抜けてしまふんだ。

でん太 ドクター、歯周病になりやすいのは、どんな人なの？

P1



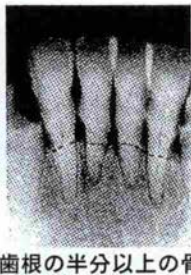
歯石が付き始めると骨の溶けるのが目立ちはじめます。

P2



歯石が付いたその下の骨がなくなっているのがわかります。歯が動き出した状態です。早めの治療が必要です。

P3



歯根の半分以上の骨がなくなっています。歯が抜けてしまうのも時間の問題。まだ適切な治療を受ければ回復します。

P4



抜歯を止むを得ないかも知れません。自分での体は自分で管理することが大切です。

骨の溶けている程度



Dr. 口の中を清潔にしておくことが一番だから、歯磨きをする習慣がない人や、歯磨きは毎朝しても、就寝前にはやらなかったり、就寝前に歯磨きをしても、そのあと飲食をするのは良くないね。スナック菓子や甘い物が大好きで間食をすることが多く、食生活や睡眠時間が不規則な人も要注意だよ。体が弱っている時に、歯周病は急速に悪化するからね。

それから、歯並びや噛み合わせの悪い人も歯垢がたまりやすいので気をつけなとね。

でん太 そういえば、ぼん吉おじさんは深夜映画を見ながらお酒を飲むのが楽しみやうて言うてたなあ。ほくもベットでアイス食べるのもうやめよ。

歯の病気は自然に治ることはないから、自分の歯に関心をもって、定期検診や毎日の予防を心がけなといけないんやね。

Dr. 今は、歯周病の原因となる菌を除菌する進んだ方法や、一部再生療法が開発されつつあるけれど、基本的には進行を止める治療法が主流なんだよ。歯周病や虫歯、全ての病気においても早期発見、早期治療はとても大事なことで、虫歯や歯周病にはならなければそれにこしたことはないからね。

でん太 歯は食べ物や噛み砕くための大事な道具。ほくも一本でも多くの歯が残るように努力するよ。

Dr. 歯周病は放置したり、処置が遅れると抜歯になりかねない

足立 優歯科診療所

神戸市東灘区岡本1・3・33
TEL 078・411・0024 FAX 078・411・0056
e-mail: adachi@kba.att.ne.jp
http://ado.pr-business.net

※これからは患者の権利を守る予防歯科医療が主流となります。情報をお知りになりたい方は、Dr.足立までお問い合わせ下さい。

怖い病気だから、「もう少し早く来てくれれば」ということにならないよう、あまり痛みは無く、歯ぐきの腫れもそう目立たず、炎症症状を自覚しづらい「軽い歯周病」の時に進行を止めることが、お口の中の健康だけでなく、体全体の健康に関しても必ず役に立つことなんだということを判ってもらえればいいね。

■足立 優（あだち まさる）1960年生まれ。大阪歯科大学卒。1988年米国留学後、神戸市東灘区に足立 優歯科診療所開設。行動医学の概念を基盤とした自己決定に基づく予防管理中心型の歯科医療を展開する。



「ひったくり」は 街の恥じゃ
そこで この
防犯玉手箱 を
バッグにいれておく



バッグがひったくられる



中の玉手箱をあけると
モクモクモク……

老人になりますんで？



チツチツチツ……
善人になる煙じゃ
悔い改めて
バッグを返しに
くるはずじゃ



すごい!
できたのですか?



ほぼできた



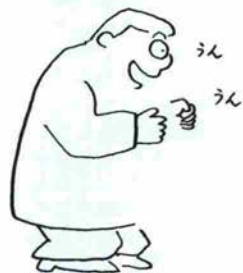
箱もできたし



煙もでる



だが……



「善人になる」がでさんのじゃ

一生できないと
思いますよ



~~~~~

# 「自分のまちをよくするのは他の誰でもなく自分だ」と彼女は言った

田中正人（都市調査計画事務所／神戸大学／神戸山手女子短期大学）



元町駅からキャンパスまでの道のりは緩やかな坂道をなして、天気の良い日は常緑と落葉のコントラストが沿道の風景にきれいに映える。何の因果か、去年から女子短大で「街のしくみ」という講義を担当している。今期最後の授業に際し、約70名の学生に半年間の感想を書いてもらった。

「ふだん何気なく通っている場所を意識して見るようになりました」。講義を聞くばかりではつまらないだろうと思って、時折、参加型のスタイルを採り入れている。例えば、自分の記憶だけで元町界隈の地図を描かせてみる。大学は諏訪山にある。多くの学生にとって元町は馴染みのはずだ。もっとも、学生でなくとも日常的に方位やスケールを意識して歩いている人はあまりいない。時間を気にしながら昼寝する猫がいないのと同じだ。でも地図を描くことによって何かが意識化される。それは実際のまちに出たとき自ずと反芻されるに違いない。そう思った。これは、そんな僕のさやかな目論見を悟った上での感想なのかもしれない。「まちづくりが色んな地域で取り組まれてきたことがよく分かりました」「一度、地域の活動に参加してみようと思う」。現場はいい。遺憾ながら（と言うべきなのだろう）僕の講義を聞くより遥かに多くを学ぶことができる。「もう少し大人になったらワークショップに参加したいです」。ぜひ参加してほしい。でもなぜ「今」ではなく「大人になったら」なんだろう。

「大阪のことも知りたかった」。申し訳ないと思う。「分かりにくかった」。本当に申し訳ないと思う。

正直なところ、20歳前後の彼女らが一様に区画整理や用途地域に興味を抱くとは思えないし、「あの再開発は保留床積みすぎちゃう？」「そうねー」と言い合ってみたり、「明日の公聴会どうする？」「行くよー（^0^）」なんていうメールを交換したりする世界は不気味でさえある。そんなものは期待しても無意味だ。ある学生が書いていたように、大切なのは「自分のまちをよくするのは他の誰でもなく自分だ」と感じることだ。まちは、上から下から生まれ来る大小さまざまな権力が、蠢き、ぶつかり、変異し、結び合うといった目くるめく営為の中で姿を変える。「街のしくみ」という講義のミッションは、そうした営為を見つめる感性を、執拗に刺激していくことにあるのだろう。

日々の我々のくらしの中で、都市計画やまちづくりなんていうものは、このあまりに複雑化した現代社会にあってはただの脚注にすぎないのかもしれない。それはそれで真ッ当な世界なんじゃないかと思う。しかしそれらは唐突に、あるいは長い予兆の果てに、我々の生活を激しく揺さぶることがある。それは、わずかな数滴のリキールが時としてカクテルの味を差配してしまうのによく似ている。混ざり合ったリキールを再び分離することはできない。そしてたぶん、変わってしまった味は永遠に元には戻らない。僕らはその現実から目をそらすべきではないのだ。

「先生は何歳なのか毎回気になった。何歳ですか?」。毎回気になったならなぜ訊いてくれないのだろうか。たぶんそこまで興味はないのだろう。いずれにせよ、今となっては伝える術もない。おまけに僕は彼女の顔さえ判らないのだ。だが偶然にも『KOBECCO』前々号のこのコラムの中で、僕は自分の年齢について触れている。彼女がそれを目にしてくれることを願う。その号から数えて都合3回。これで僕の連載は終わる。駄文にお付き合いただき感謝している。

# 住まいの個性③



野崎瑠美

梅田空間工務取締役  
社団法人建築士会神戸支部長



③



②



①



⑤

- ①プレイルームを兼ねた半円形のホールに沿った階段ですが、手すりもカーブを描いて2階に導いています。開放的な空間が上下階のつながりを深めて、生活の空気を共有しています。
- ②狭い階段幅と廊下を単純な動線にして、心地よい自然素材の仕上げで圧迫感を和らげています。2階にある客間への分かりやすい動線ともなっています。
- ③階段室の壁一杯に本棚を付けて有効利用。階段の段板に腰掛けて本を読むことも楽しめます。階段室の収納は、居室をすっきりさせる工夫ともなります。
- ④曲がり階段の狭い空間を開放的に感じる工夫。シンプルな仕上げ、高い天井と四角く切り取った外部の景色が、上り下りに拡がりを与えています。
- ⑤階段室がピアノのレッスン室を兼ねている吹き抜け空間。丸いホールと散らばったガラスブロックの光が星空のように感じられて、階の行き来にも心が浮き立つようです。



④

一昨年やっと改築が終わった県立神戸高校の校舎の保存運動に、卒業生として深い関わりを持ってきました。昭和13年に灘の上野が丘に南欧のお城のようなデザインで建てられた旧神戸一中の校舎ですが、10年ほど前に、老朽化を理由に建て替える計画が持ち上がりました。

それに対しての校舎の保存活用を要望してきましたが、県の方針は変わらず、建て替える方向で肅々と計画が進められていました。けれども幸いなことに、あの震災でびくともしなかったことで計画の見直しがなされ、全面建て替えという寸前に、一部保存ながら象徴的な空間が残されることになったのです。その象徴的な空間とは、玄関ホールを含む3階までの大吹き抜け階段でした。学校の中心となる階段での出会いの思い出を、今も心の中に大事にしまっている卒業生も多いはずです。階段室は移動空間ですが、皆がよく通過するだけに様々な思い出を作る空間となります。

今回のテーマ「階段」は、家の中の位置、上がり方、階段室の材料など、家族構成や生活習慣を反映してその個性が表れます。特に、住まいの中での階段の位置は、家族のふれあいに大きく関係するものとしてプランニングの時の重要課題となります。家族が共に生活していることを実感し、その思いを共有する心に残るような空間として存在してほしいものです。



## 国際派 キランが行く！ ①

# 華僑が中核となりアジアとの交流を

キラン・S・セティ

(株式会社インターナショナルコーポレーション取締役専務)

ゲスト 曹英生

(南京町商店街振興組合理事長)

神戸生まれで、神戸育ちのインド系アメリカ人のキラン・S・セティさん。自らも貿易商を営み、世界中を飛び回る。新連載「国際派 キランが行く！」では、ワールドワイドに活躍する方をお迎えして、グローバルな視点からお話いただく。第1回は南京町商店街振興組合の曹英生理事長をお迎えした



キラン・S・セティ  
1965年神戸生まれ。  
ビッグバグ大学経営学修士修得。  
インターナショナルコーポレーション取締役専務。  
神戸青年会議所45代理事を務めた。

一点集中型の外国人コミュニティづくりを

キラン 現在南京町商店街振興組合には、何店舗ぐらい加入しているのですか。  
曹 現在、約100店舗ほどでしょう。

キラン 私はインド系のアメリカ人ですが、世界中の何処に行きましても中国系の華僑とインド系の印僑は

必ずいます。華僑は1868年の開港から神戸にきたようですが、印僑は1920年代に入ってきたと伺っています。

曹 華僑の多くは欧米人と一緒に神戸へやって来ましたが、旧居留地の隣に住みました。それが現在の南京町です。私が小学校に通っていた頃、南京町一带には市場と外国人バーがたくさん

ありました。中華料理は民生さんだった一軒でした。当時の南京町は本当に怖かったという記憶があります。海外から気の荒い船員さんの姿が多く、雄然としていました。

キラン でも、街にはにぎやかな部分も必要です。曹 人間はきれいな部分だけでは生きていけません。息を抜くことができます。ここがないとね。

キラン 日本にチャイナタウンが横浜、神戸、長崎の3つしかないということを知って驚きました。

曹 長崎は、江戸時代の出島から400年の歴史があります。伝統の力というか、蛇踊りのレベルも非常に高い。長崎で蛇踊りを見物して、神戸の春節祭で演舞する龍舞を考えたと。

横浜は、飲食店や物販などを含めると500店にもなるでしょう。我々の兄貴分といった存在で、春節祭の規模も大きく2週間も開催されています。

キラン もともと横浜にも印僑が多数おりましたが、

関東大震災が起こり、関東に住んでいたインド人が、神戸に避難してきたそうです。そこから神戸に住むインド人が増えたそうです。

曹 私は山本通に住んでいます。インドの方が多いと感じますね。三宮や北野には、インドの方々に限らず外国人のコミュニティがすでに形成されています。

キラン 震災後、HAT神戸の中に国際交流協会などの外国人を支援するコミュニティ施設が完成し、外国図書や生活にまつわる情報を得ることができるようになりました。

あのような素晴らしい施設は、街の中心部に作ってほしいものです。六甲アイランドに学校を移動させるのもいいのですが、一点集中にした方が効果的ではないでしょうか。

曹 そうですよ。老祥記の商売みたいに。(笑)

20年先を見越したバイリンガル教育を

キラン 南京町といえば屋台に何でも揃っているというイメージがあるのですが。

曹 あれも様々な意見がありますね。屋台だと販売できる料理の種類がラーメンやから揚げなどに限られてきます。中華料理には美



曹英生 (そう えいせい)  
1967年神戸生まれ。  
元町東地域協議会企画委員長。  
南京町商店街振興組合理事長。  
南老祥記代表取締役

味い料理がもっとたくさんありますから、ゆったりと席についていただいて召し上がっていただくことも重要です。観光客が寄ってくださるのは有難いのですが、もっと地元の人に愛される店舗を増やさなければ。  
**キラン** 中国の場合、大陸系と台湾系に分かれますが、理事長として調和を図っていくことは難しいのでは。  
**曹** 我々が通った中華同文学校では、先輩と後輩の秩序や同級生とも仲間意識をもって学ぶことができますから、民族で争うという場面も見られませんでした。南京町全体を見ますと大陸系の方が多いですが、同文学校の影響もあってか、争いもあります。

らというのがあります。外国人学校があるというの大きな要素でしょう。  
**キラン** 私も長男もカナディアンアカデミー出身ですが、年間で授業料などその他の経費を含めると約200万円もかかります。私には子供が3人いますから600万円近くなります。一生懸命働かなければいけませんよ。(笑い) 国際学校への支援をしてほしいものです。  
**曹** 高級車を下取りなしで、毎年買い換えることができますね。(笑い) 神戸の人はもっと英語を上手くなればいけない。国際都市なら英語は使えて当たり前でない。

で、説明は中国語で行ないます。同時に3つの言葉をトレーニングできるんです。  
**キラン** 日本国民が、日本の教育のあり方に対して不信感を抱いている人も多いのではないのでしょうか。自分の長男を近所の小学校に体験入学させました。そして、誰も先生の話を聞いていないので、ビックリしました。おまけに走り回っている子供までいる。僕らの小学校の時代では考えられませんよ。あの光景は信じられません。言葉の問題もそうですが、僕の中での国際都市の定義は、町を歩いていてジロジロ見られないという点です。肩をたたいても、何かを答えてくれる人がいるということです。

**曹** 僕は逆に、お客さんが来れば、まず日本語で話しかけるようにスタッフに言っています。しゃべれなければ、英語や中国語で尋ね直します。国際都市ならそれぐらい出来て当たり前です。  
**キラン** 現在神戸だけで、約8000人が住んでいると伺います。彼らが中核になって、アジアとの交流から新たな国際都市を形成する可能性を秘めていますね。



ビジネスに! ショッピングに! ご利用ください

磯上モータープール

神戸国際会館前 ☎078-251-2662

●収容台数350台 ●月極駐車可 ●年中無休 ●8:00~24:00







中野 友史（なかの ゆうじ）  
1965年9月神戸市生まれ。  
1988年3月関西学院大学経済学部卒業。  
1988年4月兵庫県信連入会。  
1999年4月株式会社アーバン・ヴィレッジ入社、専務取締役。  
現在に至る。

次代を創る  
神戸のニューリーダー

17

中野友史

株式会社アーバン・ヴィレッジ  
専務取締役

マンション開発からデイサービスまで  
人の気持ちを意気に感じ、応えていく

もともと銀行マンのキャリアをもち、現在ではマンション開発など不動産業を総合的に手がける  
㈱アーバン・ヴィレッジの中野友史さん。事業のスピード化、経営のスリム化を図り、時代に合った  
事業展開をめざしていく。「安売りをすればいいというものではない。品質の高いものを適正な価格  
で」と話す。従業員はたった4人。完成されたフロ集団によって、質の高いサービスでニーズに応え  
ている。今年は他社との共同出資によりデイサービス事業にも参入し、新しい分野での活躍が期待  
される。

いいものを適正価格で提供し  
お客様に喜んでもらいたい

もともと私は不動産業ではなく、少し畑違いの会社に勤務していました。兵庫県信連という金融機関で大学卒業後、11年間勤めていました。最初はSEとしてシステム設計を担当しており、次に支店勤務いわゆる現業ですね、そして農林中央金庫というところへ一年間外国為替業務の出向を経て、最後には企業融資の部署に所属していました。兵庫県下の企業を中心にお金を貸す仕事をしていたのですが、いまは借りる側になっていますね（笑い）。当時は現在の仕事をするかどうか決めていなかったのですが、お金の勉強さえしておけば、後に何の仕事にしても役に立つと思っていました。

当社はもともと父が不動産会社退職後、38年ほど前に創業しました。私が生まれてすぐのことだったと聞いています。当初は有限会社からスタートしたのですが、後に改組して立ち上げたのが現在のアーバン・ヴィレッジになります。ですから当社はまだ設立から8年ほどですね。私自身は平成11年からこの会社に入りました。だからまだこの仕事について約5年ですね。それまでも銀行員として不動産を一般的には学んでいましたが、

実務や細かい部分はほとんど一から勉強でした。もちろん宅建主任などの資格は銀行員の間に取得していたのですが、実務はまた別物で、5年経ったいまやっと分かってきたような気がします。よく人からはそのあたりのことで大変だっただろうと言ってもらえるのですが、あまりそれは感じたことはないですね。おそらく鈍いんだと思います。

アーバン・ヴィレッジはマンション分譲を主たる目的に設立された会社ですが、もちろん戸建住宅の分譲も行ないますし、賃貸事業も行なっています。いわゆる不動産業務全般を取り扱っていることになります。マンションに限っていうとアーバン・ヴィレッジ設立後、約20棟・3000戸の物件を提供してきました。各々の物件によって幅広い年代のお客様が来られますし、家族構成もシングル・DINKS・ファミリー・二世帯同居を希望される方など多岐にわたります。縁あってお越しいただいた方々ですから、これは当社の理念にもつながるのですが、「その方に一番あった住まいに住んでいただき、都会でもやすらぎの空間を提供したい」ということを考えています。そのためにはまずいい住宅用地を見つけてくるということが肝要になります。その土地柄によって、

マンション向きか、戸建向きかを見極めていくのです。その最初のポイントは、お客様に喜んでいただける価格で住宅を提供できるかどうかになります。もちろん値段がただ安ければいいというものではありませんので、この見極めがいちばん難しいところですね。私は常々値下げ競争はつまらないことだと思っています。値下げ競争の行き着いた先が、現在のデフレですし、少品種多量生産するものならまだしも住宅はその対極のものになりますから、あくまでも、いいものを適正価格で提供することを常に心がけています。

マンションに関して具体的にいうと、現在販売中のマンション「アーバンヴィレッジ神戸中山手」は、浴室にミストサウナ、キッチンには食器洗い乾燥器・ディスプレイ、24時間セキュリティシステム等を標準設備するなど私たちが実際に展示会などに足を運び、使ってみて、「欲しいな」と思ったものを、お手ごろな価格で提供しています。そういう意味では、自分の希望が集約されたようなマンションだと思っています。外観で奇をてらうのではなく、中身の居心地の良さにこだわりたいのです。住んでみていいマンションだとお客様に言っていただけなら本望ですね。



## 社員は即戦力の社長級 高いレベルで同じベクトルをもつ

当社は幸いにして少人数の会社でして、常勤は役員を合わせても5人程度で運営をしています。そのため固定費が圧縮でき、それほど大きな利益を上げなくてもやっていける体質となっています。ですから無理してたくさんのお仕事をこなすのではなく、質のよい仕事を選んでやっています。あわてて仕事を生み出す必要はないのです。たくさん社員の抱えてしまうと、それだけたくさんのお仕事が必要になってきますし、結局それはお客様に迷惑をおかけすることにもつながりかねないと思います。ひとつの仕事をしつかりとこなし、目処が付いてから次の仕事を考えればいいのです。

合わせて当社で特徴的なことといえば、現在の従業員は新卒採用した者がゼロで、全員がすぐに独立してもやっていけるような即戦力の社長級の人ばかりに勤めてもらっているということです。それぞれが責任をもって、担当の仕事に就いています。ですからほとんどあらたまったミーティングというものは必要ありませんし、同じフロアで机をつなげて座っていますから、一人のスタッフと打ち合わせをすると、全員からも意見

が出ます。高いレベルで同じベクトルをもっていけば、仕事をやり遂げるうえで全員が長時間にわたり拘束されるミーティングはなくても全く問題はないと思っています。

## お世話になった神戸に 福祉での地域貢献

今後の方向性として、新規事業も考えています。それはお年寄りのために、デイサービスを行なう福祉事業です。当社は創業以来ずっと神戸で事業をさせていただいています。いわば神戸に育ててもらった企業ですから、何らかの形でこの地に恩返しをしなければならないと、ずっと考えていました。まずひとつは本業でお客様に喜んでいただくことが、最終的には地域の貢献につながっていると思います。すし、本社敷地内の会館を地域の方に開放したりはしていますが、それともうひとつ、今回の福祉事業は、もっと直接的な形で地域の貢献ができると考えています。

計画としては須磨の離宮前に、旧岡崎邸という古いお屋敷があるのですが、そこを改装して、日帰りでのおんびり過ごせる施設をつくる予定です。洋館風の建物なのですが、一目見て気に入りましたね。ですから外観はほとんど手を加え

ずに、中だけを改装する予定です。古いとはいっても、30年ほど前の建物ですから、鉄筋コンクリート造でしっかりとしています。この場所を利用して何かできないかと、構想はずっと温めていたのですが、やっと実現できそうです。今年のゴールデンウィーク開けをオープンの目標に、同じ志をもっていただけ先輩経営者の方と共同出資で設立した「年輪」という会社で運営を行なう予定です。

もし私が自分でそういった施設にお世話になるとすれば、勿論ロケーションや全体の雰囲気も大切ですが、やはり一番楽しみなのは食事とお風呂になると思います。ですから料理はセントラルキッチンで作った出来合いの物を温めて出すようなものではなく、一流の料理人を雇ってお出ししようと考えています。お風呂も増築して、眺めのよい露天風呂感覚で楽しめるものになります。風呂と食事というとか温泉旅館を連想されるかもしれませんが、旅館というよりは家庭的な雰囲気を楽しんでもらえればと思います。定員は30人ですが、ご利用いただく方にゆっくりくつろいでいただけるスペースにしたいのです。施設名は文字通りですが、お年寄がここに来れば「華やいだ」気分になっていただけるような思いを込めて「須磨





# ●神戸風景にとけあった華たち 嵯峨御流 神戸司所いけばな展



左上／ポートピアホテル南館レインボウでのいけばな展、右上／吉田泰巳さん、右下／琉球舞踊、左下／神戸港をのぞむ吉田作品

吉田泰巳は演出が惜しい。神戸ポートピアホテル南館16階から望む、神戸港風景をわがものに、1月25日・26日の2日間「新春の神戸に挿ける」がテーマ。

嵯峨御流神戸司所の作家たちが、刻々と変化する光の中に、華たち器たちを遊ばせて、まるでミュージカルかオペレッタを観ているような愛らしさと楽しさのいけばな展を開いた。

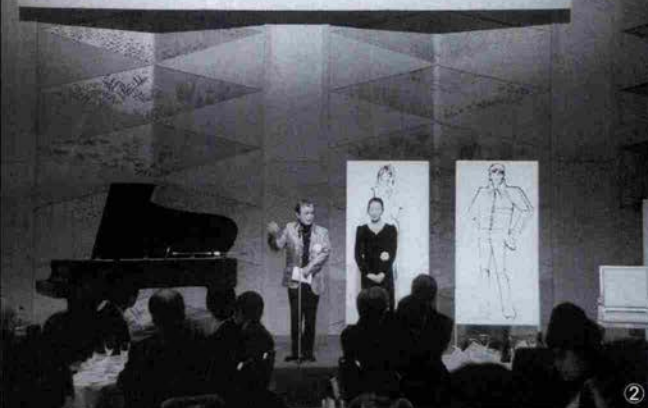
環境芸術学会会員の名のもとに「環境と華と器」の出会いはいまを生きる華のいのち器のいのちが輝いて見え、さらに夕日に染まる美しさは、忘れがたい一瞬の恍惚境を醸し出した。

25日の新春の集いも、600人の出会いをポートピアホテルで。華やかな琉球舞踊のオープニング。吉田神戸司所長は「80人の出版者が『新春の神戸に挿ける』をテーマに、神戸のまちをバックに創作いたしました。環境と芸術の出会いの楽しさを味わってください」とあいさつ。

古来、いけばなは、日本建築の中で床の間という空間を主な舞台として育まれた芸術だが、そのいけばなを環境芸術にまでくり広げる発想はオリジナリティが高く、モダンである。

# 若々しい中西省吾さんの 兵庫県文化賞受賞を祝う

## 中西省伍さんの“兵庫県文化賞”受賞を祝う会



②  
③



①

①荒木慶大ボクサー(全日本ミドル級チャンピオン)と  
中西省吾さん

②洋子夫人と(2月6日は夫人の誕生日)

③バーボンクラブの皆さんたちを中心に

シルバーの皮ジャケット  
スタイルの中西省吾さん。

「デイオールに触発されてデザインを志したのですが、当時の洋裁学校は男性を受け入れてくれません。仕方なく、県立工業高校のデザイン科を受けて、この道に入り込みましたが、大のボクシングと映画とカメラ好き。ご縁があって今ボクサーたちの服をデザインし売り出すことになりました。」と若々しい。

2月6日ホテルオークラ平安の間で、バーボンクラブの仲間たち、小曽根実のピアノ、筒井康隆の歌が終ると、2枚の身長大のパネルに得意の男と女のかっこいいデザイン画を中西省吾さんが描くと、そのままセクシーな女性モデルとチャンピオンのボクサーが登場するという趣向に会場は湧く。

「ラスト・サムライがヒットしていますが、日本人の武士道のイズムをファッションにも表現したい。それに、天皇陛下と皇后陛下が、兵庫県の植樹祭に御成りになったとき貝原知事が、スタックの服をデザインしてほしいといわれ、光栄のきわみ。あんなに感動したことはありません。」

ファッション都市神戸のKFSのリーダーとしてさらなる活躍を期待したい。



# ●エコ・ビルディング DYRE108 オーブニングレセプション



(上) チャイニーズドレス  
を着たスタッフ

(右) (下)  
アートパフォーマンス風景



あたたかい雰囲気のリセプション

エコロジカルをコンセプトにした、DYRE108が居留地にオープン。そのオーブニングが2月19日(木)に催された。

19日当日、チャイナドレスを着たスタッフがお客さんを招く。いざ、パーティー開始。

スタッフ一同、またご家族が何日もかけて準備した、会場のディスプレイや、いろんな料理に囲まれて、この日のために集った人々の楽しいひと時が始まった。

レセプションが始まり、オーブニング挨拶を語ろうとするシャリーリン・ダイヤさん。ここにいたるまでの様々な想いで胸がいっぱいになり言葉にならない。

「本当に、皆さんのご協力のおかげで今日こういう時を迎えることができました。本当にありがとうございます。本当にありがとうございます。言葉では言い尽くせない彼女の想いが、この日集った人々の心をうちました。」

また、シャリーリンさんらしく、パーティーの途中にはアートパフォーマンスも企画されていて、3人のアーティストがそれぞれパフォーマンスをし、みんなの目を釘付けにしていました。

この日訪れたみんなが本当に楽しそうにパーティーを満喫されたようでした。

ワイン名産地・ブルゴーニュにスポット

# 神戸ワインサミット2004



神戸ワインサミット2004実行委員の角田嘉宏さん  
ワイン愛好家が集まる「神戸ワインサロン」のメンバーでもある



約40社以上の企業が出展し、  
大盛況の試飲会場



ブルゴーニュワインの原産地表示に  
ついて講演する小阪田嘉昭さん



大試飲会には数百種類のワインが



希少なワインなどが出品された、サンヴィヴァン修道院保存チャリティー



過去2回にわたり、世界のワインを楽しむと開催されてきた「神戸ワインサミット」。サミットを企画する神戸ワインサロン創立25周年記念として「神戸ワインサミット2004」が2月26日神戸ベイシェラトンホテル&タワーズで開催された。

今年はフランスワインの名産地・ブルゴーニュにスポットをあて、試飲会をはじめ、講演会、セミナーなどが行なわれた。大試飲会には40社以上の協力企業が出展。講演会は、世界ソムリエ・コンクール日本代表審査員をつとめ、ワインに関する著書や訳書も多い山本博さんなどが講師をつとめた。

ブルゴーニュワインの最高峰と称されるのが「ロマネ・コンティ」。サミットの実行委員であり、ワイン愛好家である角田嘉宏さんは「味、歴史、希少価値などにおいて、ワインの主様、それ以上ですね」と話す。このロマネ・コンティもとの醸造所だったサンヴィヴァン修道院が、近年荒れ果てていることから、修復・保存のためのチャリティオークションが開催され、貴重なワインコレクションやグッズなどが出品された。



# 有馬歳事記

なごみの場所・有馬を着物で訪問

着物で楽しむ有馬の1日「紬で有馬」



正井恵子さん、大野和子さん他、「紬で有馬」主宰者の神戸商工会議所女性経営者倶楽部の方々

着物の中では普段着にあたる「紬」。そんな気軽な和装で出掛けられるイベントを、呉服店「まさ井」、着物クリニク「きもののお宿」を営んでいる代表の正井恵子さんが提案。2月9日、有馬温泉の高山荘華野で開催された。もともと「正式な場へはちょっと着て行けないけれど、気軽な紬を着る機会はないかしら」と、ハロー企画の代表・大野和子さんが正井さ

んに相談し、かねてから有馬温泉で何かしたい、と考えていたという正井さんがこのイベントを企画。第1回目の開催なので、20人に限定し、アットホームな会となった。

当日は、「着物のお宿」のカルチャーおケイコ倶楽部のメンバーの皆さんや、踊りの神崎りう先生、お茶の森下宗鶴先生、有馬温泉のおみやげ屋さん「平野屋」の奥様などが、美しいおし

れ着て有馬に集った。その後のちょっとした講演会では、京都の呉服問屋に長くつとめておられた先生が招かれ、「娯楽」という字は、女性が着物を着て楽しむということからきているというお話から始まり、花札や二千円札のお話など話題が広がった。お食事や名湯を楽しむ、会は盛況のうちに終了した。

有馬温泉が大好きで、1カ月半に1度は有馬に泊まりに来ているという正井さん。「有馬温泉は精神的に安定できる場所。ゆったりとしたなごみを求めて来ます。ちょっとしたせいたくで鋭気をやしなえるから、大好きな場所なんです」と正井さん。今回会場となった高山荘華野は、「主人の駿川武志さんが師である華道家・川瀬敏郎さんに学ん

有馬一望・歴史の名湯

HYOE

兵衛  
向陽閣

TEL (078) 904-0501 (代)  
URL <http://www.hyoe.co.jp>



有馬温泉 月光園

葛庫館

KOROKAN

TEL (078) 903-2255

姉妹旅館 湯の山荘  
TEL (078) 904-0366

テニスでいい汗  
いい湯にとっぷり味に集う  
ARIMA

SUNNY SIDE UP  
TENNIS CLUB  
TEL (078) 903-1024



橘 有馬  
御所坊

TEL (078) 904-0551

静寂さにつまれた  
くつろぎの宿

国際観光旅館

リムス 有馬  
陵楓閣

TEL (078) 904-0675



おしゃれに装った参加者のみなさん



花れと着物の柄の関係など、楽しいお話を聞かせた熊木先生



高山荘華野のご主人・駿川武志さん

だ生け花が、新鮮な花の装いを見せ、ともに落ち着いた調度品、骨董品すべてがおだやかなくつろぎを与えてくれる宿。これもすてきな出会いでしたと正井さん。

正井さんは、着物を着て楽しむ企画や、有馬温泉での企画を、これからも考えていきたいと話す。有馬温泉はゆかたよりも、こんなおしゃれ着が似合う町。着物や日本の心を楽しむには、有馬温泉の洗練された雰囲気がいびつたりである。



ありまサイダーを販売している「有馬市」。揚げたて天ぷらがおいしい

すでにこのレトロな飲物をこ存じの方も多いかと。「ありまサイダー」てっばう水」が発売された。銀泉を使ったソーダ水だ。

炭酸を含む有馬の銀泉は明治以降、瓶詰めにされて海外にも輸出され、サイダーの先駆けとなった。そんなことを意識してか、レトロな瓶に昔ながらのラベル。ラベルのデザインは駅前の「吉高屋」の吉田さんが手がけた。ピンは再利用のもので、飲み終わったピンをお店に持っていくと50円返金されるというシステムもなかなかいい。有馬の湯で喉がかわいたらぜひどうぞ。



銀泉を使った  
ありまサイダー登場

有馬での会食・宴会は懐石料理・ステーキが楽しめる「華達」で!!  
(昼5000円～、夜8000円～)  
有馬温泉 政府登録国際観光旅館  
銀水荘別館

ちやうく  
**北楽**

TEL (078) 904-3656(代)

自然の恵みを  
湯けむりに伝える

政府登録国際観光旅館

**古泉閣**

TEL (078) 904-0731

日本の伝統  
数寄屋造りの館



**欽山**

TEL (078) 904-0701

チェックイン13:00、アウト12:00  
ゆっくりとお過ごしいただけます。

雅だようくつろぎの館

**中の坊珠苑**

TEL (078) 904-0781

会議セミナーからご家族づれまで  
**有馬グランドホテル**

TEL (078) 904-0181



# 神戸の ジューク ボックス



## ●ブラジル音楽・ショロ 熊本尚美

【Naomi vai pro Rio】

ブラジル音楽の一種である「ショロ」。19世紀半ば、リオ・デ・ジャネイロで、ヨーロッパ人がもってきたクラシック音楽から生まれた、独自のポピュラー音楽だ。その「ショロ」演奏に参加する日本人フルーティストとして活躍しているのが熊本尚美。本国・ブラジルでも、フルート音楽



熊本尚美さん

としての「ショロ」は衰退しているというが、ショロの魅力にとりつかれてしまった熊本は日本、ブラジルでショロを広めるための演奏活動を続けている。ギターの名手、マウリシオ・カヒーリョのプロデュースのもと、ショロの名手たちとともに、リオで収録されたCD「Naomi vai pro Rio(ナオミ、リオへ行く)」。

どれもオリジナルの楽曲で、ショロという音楽と、フルートの音色が、美しく切なく響く。

4月23日〜25日、熊本は出身地である神戸で、ショロの演奏家たちを招き「神戸ブラジル音楽フェスティバル」を開催。神戸・北野の旧ブラジル移民センター(現CAP HOUSE)から、

鯉川筋一帯で、ストリートライブや、カフェでのライブなどが予定されている。詳しくはホームページ(<http://www1.ocn.ne.jp/~ehoromao/>)へ。



制作：アカリ・レコード  
¥2,400 (税抜)

## ●日本の歌

水澤節子

「母からへ おかあさん」

誰もが知っている日本の名曲を、水澤節子が歌う。「日本のいい歌を歌う」と、日本の歌にこだわり、サロンコンサートや母と子のためのコンサート開催、阪神・淡路大震災の被災者追悼の思いをこめたCD「ぐっどうにんぐ」の制作などで、地域のために活動を続けてきた。

今回は、母との思い出、ふるさとの四季、心にのこる叙情歌の3章に分け、「おかあさん」「ゆりかごの歌」「早春譜」「里の秋」



水澤節子さん

『花の街』など名曲26曲が収録されている。

「透きとおるように美しい声や、訓練に支えられたテクニクを持つ水澤さんですが、『ころろ』がなければ、すべての歌は死んでしまいます。その『ころろ』が水澤さんにはいっばいあります」と、音楽評論家・日下部吉彦はCDに寄せている。母から、ふるさとかから語り継がれてきた美しい歌を、このような美しい心と声が未来に歌い継いでいくことが嬉しい、心の一枚。

■連絡先／関西二期会  
☎06-644451-2823



ファウエムミュージック  
コーポレーション  
¥2,800 (税抜)

六甲山トレッキングツアー企画

コーディネーターと  
一緒に六甲山を歩きま  
せんか

## 六甲を見逃すな!!



四季折々の六甲山を感じながら、  
山の歩き方、山の楽しみ方を体  
験できます。

### 第8回

## 六甲山トレッキングツアー／六甲山全山縦走

◆日 時：4月21日(水)

◆コース：鍋蓋山から摩耶山へ

◆参加費：3,000円

(交通費、食費は個人負担)

下山後、コーディネーターを囲んでの茶話を  
を企画します(参加費に含まれます)

◆締 切：3月10日

### コーディネーター

重廣 恒夫氏  
アシックス・  
(アウトドアマイスター)

井川 勲氏  
(イカワスポーツ店主)

服装、装備のご相談は、イカワスポーツへ  
神戸市中央区下山手通3-3-1 ウエルストンビル1F  
TEL.078-331-3390 FAX.078-331-8087

◎申込方法：月刊神戸っ子へお電話下さいませ。

月刊神戸っ子  
事務局 TEL.078-331-2246 FAX.078-331-2795  
E-Mail kobecco@crux.ocn.ne.jp

協力：(株)アシックス・イカワスポーツ



佐本  
産科

## ママといっしょに



あかちゃん：平野美優ちゃん  
(平成15年5月3日生まれ)

ババ：徳一さん  
ママ：佳世子さん  
お兄ちゃん：凌央ちゃん

「元気に、明るく育ってね」

## ★佐本産科・婦人科★

佐本 学

神戸市兵庫区中道通4-1-15  
TEL：078-575-1024 (病室TEL：078-577-7034)

市バス上沢4 停南スグ

●駐車場完備●





明治中期のベルビューホテル（横浜開港資料館編『増補・明治の日本』より）

## ミセス・グリーンを 知りませんか？

その③

～“港の花”ともてはやされた  
英国人女性について～

谷口良平

ベルビューホテルの営業は好調にスタートした。しかし、それが災いの元だったと言えるかも知れない。ホテルの人氣はグリーン家族の幸せを約束しなかったのだ。

夫マシュー。彼は、妻が経営するホテルの繁盛ぶりをみて、自らもその経営に参画したくなり、開業の1年後に英国領事館付き警護官の職を辞めてしまう。そして、ホテルから歩いて5分もかからない海岸通りの土地に、新館を建てようとしてまで意気込んだ。しかし、いかんせん商才に欠け、計画倒れに終わる。

自分は転職に失敗、一方で、ホテルと妻の人氣はワセンセットで鰻登り。マシューは次第に冷静さを失っていく。その行き着く先は、ドメスティック・バイオレンス（家庭内暴力）だった。

ベルビューホテルの人氣は、実は、ミセス・グリーン一人の力によるものではなく、もう一人の従業員の働きにも支えられていた。

従業員の名は、ニコラ・C.N・マンシーニ（Nicola Carlo Napoleone Mancini）。イタリア人男性である。年齢は夫人より一歳上。長崎上陸時点では英国籍をもち、パンと菓子をつくる職人として英国領事館に登録している。上陸後しばらくの間は大浦居留地内の別のホテルに雇われていたが、ベルビューホテルの開業時点でマシューに引き抜かれ、厨房を任された。その彼の料理人としての腕と人あたりの良さが、ミセス・グリーンを強力にサポートしていた。

マシューの自分自身に対する苛立ち、次第に妻とマンシーニに対する嫉妬心に変貌し、それが妻への暴力という形で現れた。

夫人は、被害が子供に及ぶのを防ぐために二人の娘を近所の知人宅に預けて、夫の蛮行に耐えながら仕事を続けたが、やがて「ミセス・グリーンを救うべし」との居留民の声が英国領事館の耳に届くところとなり、ホテル開業から2年後の慶応2年（1866年）8月、マシューは英国法廷のもとで罪を認めるに至った。

しかし、グリーン家族は元の姿に戻らなかった。マシューはその後ホテルの営業権をマンシーニに売却、妻と二人の娘を残して長崎から姿を消してしまう。ミセス・グリーンこのとき28歳。



英国女王の誕生日を記念して、長崎の英国領事が主催したピクニックのときの集合写真（朝日新聞社刊『甦る幕末』より）  
ミセス・グリーンはここの中にありやなしや？ヴィクトリア女王の誕生日は（1819年の）5月24日。このピクニックが催された年を特定できれば、答を絞り込むことができる。

幕末も慶応2年になると、居留地の経済活動の将来性は、長崎よりも、7年前に同時に開港した横浜の方が断然明るいことが、大方の居留民に見えていた。その上、遠からず兵庫（神戸）の港が開かれることもわかっていたので、青い目は、さらなるビジネスチャンスを求めて、一様に東方を向きだしていた。

マンシーニもその例外ではない。マシユーからお抱箱にされかねない時期が長かった分、早くから独自の人脉開発と蓄財に励み、次の一手を打つ準備をしていた。だから、ベルビューホテルの従業員から一転、オーナーという立場に変わっても、彼は引き続きミセス・グリーンに経営を任せた。自分自身は長崎を出て、新しい地でビジネスを展開しようと、その時点で決めていた。

ニコラ・マンシーニ。この男の商才が、ミセス・グリーンを神戸に引き寄せることになる。

（つづく）

ミセス・グリーンは、長崎に飛んで資料調べ

居留地時代の主な資料は、市内の中心部、長崎公園内の県立図書館に蓄積されている。

お目当ては、当時英国の本国と長崎領事館との間でやりとりされた文書のマイクロ・フィルムである。言うまでもなくワープロもタイプライターも無かった時代だから、領事や通訳官が書き残した、個人的な肉筆の英文ばかり。読み進むのは正直辛口。でも、文書の内容から、それまで抱いていた謎が解けた一瞬、ミセス・グリーンと対話した気分になれる。

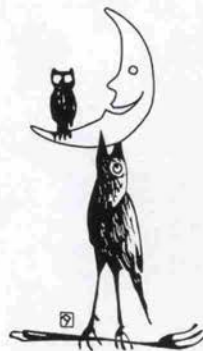
また、市内北部、長崎大学の附属図書館を訪ねて、幕末期に撮影された居留地の写真類を見せてもらった。ミセス・グリーンの姿がどこかに写っていないかと、シャーロック・ホームズ気取りで虫眼鏡をのぞき込むが、こちらも簡単にはいかない。

■たにぐち りょうへい

1949年大阪生まれの宝塚育ち。学校を卒業後、在阪の鉄道会社に勤め、現在は関連のホテル会社の役員。1974年より東灘区在住。趣味は一人旅。



## ぴっと・いん



食に、酒に、

“和”の旨さを味わう  
地酒の店「満（みつ）」

和食に合うのはやはり日本酒。「特に若い方にもね、日本人なら、日本のお酒の味をしっかりと覚えてほしいのです」と話すのは「満」のおかみ・岩佐満子さん。けれど「食べ物や飲みものは嗜好品ですから、人がおいしいと言っても、みんなおいしいとは限らない」と岩佐さんは言い、これだけそろえばみんなが楽しめるだろう、というほどの地酒、約50種類をそろえている。

中には蔵元から直送の「ほくらいせん」「空」など珍しいものも。お酒はグラス500円。

お酒の味をひきたてる料理は、すべて岩佐さんが作る。人気メニューは牛の首肉を昆布とかつおでじっくり煮込んだとて煮（700円）、お酒にもご飯にも合う白菜ステーキ（750円）など。また、岩佐さん自身が採りに出掛けるふきのとうや、タラの芽などの春先の味、くわいのから揚げ（500円）、ハスを使ったはすどうふ、わさびの花、辛味大根、山菜などの季節

の味も格別。農家からしかに取り寄せる黒豆の枝豆や、北海道から送られてくる本場のししゃも、鮭とばは、火で炙って皮まで食べられる。マグロの目、マグロの眉間、マグロの卵など他にはない魚料理も。

カウンター目の前にずらりと並んだ地酒の名前とともに、お料理メニューを見ているだけでも、なつかしい家庭料理の雰囲気と季節の香りが感じられるお店。

■家庭料理・地酒の店 満

神戸市中央区北長狭通2-8-11

☎078-1321-1557

17:00～23:00（L.O.）

4名以上なら23時以後も予約可。

日曜・祝日休

## 都会の中の異質空間 季節料理「汐彩」

三宮駅近くのビルの3階とは思わせない空間を作り出している季節料理の汐彩。衣食住の食を楽しんで頂くために作られた店内は掘りこたつ式の座敷や、桜の一枚板のカウンター、琴の音、生け花と日本人が落ち着く空間を兼ね備えている。昼の月替わり限定彩り懐石（3500円）は、主婦層から人気があり、夜は接待・宴会にと男性にも好



「汐彩」ファンの重野さんと、オーナー長田さん、板長山本さん

評だ。懐石は6000円、そのほかアラカルトメニューも多く、地酒・焼酎・ワインとドリンクも豊富。甘口純米低アルコール酒の富久錦・Fu（50）や、特別純米酒淡麗大辛口の紀の鶴・怒辛口（15）など珍しい日本酒も揃えている。

「汐彩」ファンのハニー美容室重野先生は、オーナー長田絃実さんとは、彼女がホヤホヤの社会人になった18才の頃からの付き合いで、「絃実さんは、季節料理・汐彩とお花の店サンドリヨンの切盛りで一日中フル回転。今思えば若い時から自立していたでしょうね。常に目的・目標を持って時間を目いっぱい有効に使ひ、フラワーアレンジメントや経営者になるために必要な色々な勉強をしていました。7年前に汐彩をオープンしてから、若き板長山本哲

神戸サウナ南側の路地にある「満」



気さくなお人柄の岩佐さんにおすすめるお酒をたずねて

也さんやスタッフと常にミーティングを繰り返して、その時々季節料理、お客さまの好み、接客など研究している様子が脱帽です。」と賞賛。

これからの季節、汐彩で白魚やさき、つくしやタラの芽など、春の味を楽しんでみてはいかが。

#### ■季節料理・汐彩

神戸市中央区北長狭通1-7-6

ホワイトローズタワー3F

☎078-321-4031

昼の部11:30~14:00

夜の部17:00~22:00 (L.O.)

年中無休

#### 兵庫でひととき コヒーハウス「駅前茶屋」

JR兵庫駅山側、大通り沿いの喫茶店。店先には木の塀があって、その奥の店内は小さいけれどとてもくつろげる雰囲気。というのも、普通のお家を少し改装したお店だから。オープンして1年半「これから変えていこうと思っています」とオーナーの音無和利さん。ブレンド(350円)、カフェオレ(350円)、抹茶ミルク(400円)、トーストサンドイッチ(550円)と、メニューは少ないが、それぞれにこだわった



藤平悦子さんと、自称姉妹の池田乃子さんおすめの「駅前茶屋」。オーナー音無さん(右)と

ものばかり。コヒーは1杯ずつコヒーサイフォンでいられる。ハムと卵のサンドイッチは、天然酵母のパンを使い、はさむ食材も音無さんがその場で焼くやさしい味。季節によって、自家製のぜんざいや、わらびもちなどもある。モーニングセットはコヒー、トースト、ゆでたまごがついて400円とお手頃だ。夏は「かき氷」ののれんが出て、茶屋風の店先で涼しげにいただくことも。

このお店を紹介してくれた兵庫在住の藤平悦子さんは、近くに来ると必ず立ち寄り、サンドイッチをいただくとか。オーナーの音無さんは、レストランで長くコックさんをしており、自分の店を持つのが夢だったのだとか。音無さんのおだやかなお人柄が、お店にも現れた、ほっとできる場所だ。

#### ■駅前茶屋

神戸市兵庫区駅前通1-3-21

☎078-575-0088

7:30~19:00 (18:30 L.O.)

日曜休

#### 炭火焼、鍋、会席を気軽に DINING「いち蔵」

兵庫区の池田乃子さんお

すめのお店。毎日のように通って、マネージャーの横田修一さんと飲んでいるとか。店内にはカウンターとテーブル席、お座敷席があって、お一人からグループ、宴会と、気軽に使えるお店だ。カウンターの前には炭火の炉があって、焼鳥など焼き物は目の前で焼かれる。その他小芋にころがし(380円)など季節のおそうざいが大皿に盛りだんと並べられていて、どれもおいしそう。料理を手がける北浦料理長が、うまいものならどんなメニューに加えるので、種類も豊富にきり寿司150円、鴨ハリハリ紙鍋(一人前880円)など鍋ものもたくさんあって、クエ、てっちり、かにちり(要予約)など、3000円。

お昼は、人気のかゆ膳(700円)を。梅、昆布、じゃこ、鮭からお好みのかゆを。小鉢、煮物、焼物、



食材の良さと、器と盛り付けも美しい「いち蔵」の料理。池田さんと横田マネージャーがカウンター越しに

汁、香の物がついた、ヘルシーなメニュー。松華堂(780円)、お造りや煮物、焼物、茶わん蒸しなどがつきたいち蔵膳(900円)はお得。

祝会席、仏会席などのお席は一人前4000円から可能。まずは気軽に足を運んでみてほしい。

#### ■いち蔵

神戸市兵庫区塚本通5-2-1

☎078-511-4561

ランチ/11:30~14:00

ディナー/17:00~22:00 (L.O.)

